

**カタールレ富山主催のSDGs活動に参画
地域の食と農業をつなぐ「食農プロジェクト」スタート！
第一弾は、“サッカー場の刈り芝”で作る肥料を散布
次回、5月22日（日）に開催予定**

医薬品・原薬の製造・研究受託事業を行う十全化学株式会社（所在地：富山県富山市、取締役社長：廣田大輔）は、2022年4月17日（日）に当社の社員が地域貢献活動の一環として、カタールレ富山が取り組むプロジェクト「カタールレ富山SDGs活動 食農プロジェクト」

（<https://www.kataller.co.jp/all/hometown/syokunouproject/>）に参加し、第1回目の活動となる「堆肥散布」を実施したことをご報告します。なお、今回の肥料は、カタールレ富山練習場の刈り芝から作成した肥料である「芝〜レ！」を使用しました。



活動後の集合写真

2022年4月17日（日）に、当社がスポンサー契約を結んでいるカタールレ富山（所在地：富山県富山市、代表取締役社長：左伴繁雄）が「食農プロジェクト 第1回 堆肥散布」を開催しました。

食農プロジェクトは2022年中に合計8回実施される予定で、今回は第1回目となります。十全化学はSDGs（持続可能な開発目標）に賛同し、地域の食と農業をつないでいくこのプロジェクトに協賛しております。

当日は十全化学社員とご家族の有志が参加。秋のサツマイモ収穫に向けて、第1回目となる今回の堆肥散布では、カタールレ富山練習場の刈り芝から作成した肥料である「芝〜レ！」を手づかみで散布しました。始めは服が汚れるのに気を遣いながら作業をしていた子どもたちでしたが、次第にドロドロになりながらも気にせず、笑顔を見せながら楽しく農作業に取り組みました。

十全化学は、今後も各種地域貢献活動を実施してまいります。

■ 活動概要

- ・ カターレ富山 SDGsパートナー【食農活動】に協賛

カターレ食農プロジェクト

植え付けから収穫、食べるまでの体験を未来を担う子供たちに提供します。

食べる、という背景にある「いのち」をいただくことの有難さ、富山の豊かな自然の尊さ、そして農業の現場での様々な苦勞を知り、感謝の気持ちや豊かな想像力を育みます。

「食」がもつ多様な役割の大切さを伝え、「食」を支える根本である農業に関する知識・体験も含んだ「食農教育」の大切さを伝えていきます。

年間予定

第1回	4月17日	(日)	堆肥散布
第2回	5月22日	(日)	苗立てマルチ
第3回	6月12日	(日)	苗植え付け
第4回	7月3日	(日)	草管理
第5回	8月7日	(日)	草管理
第6回	8月28日	(日)	つる根切り
第7回	10月9日	(日)	収穫／実食
第8回	10月30日	(日)	販売
	11月6日	(日)	販売
	11月20日	(日)	販売



食農プロジェクト協賛



協賛企業のぼり旗



堆肥散布の様子①



堆肥散布の様子②



芝〜レ！
カターレ富山練習場の刈り芝から作成した肥料を使用した土壌で野菜や米を育てます。

JUZEN

十全化学株式会社

商号 : 十全化学株式会社

事業内容 : 医薬品・原薬の製造・研究受託

代表者 : 廣田 大輔

資本金 : 6,500万円

所在地 : 富山県富山市木場町1-10

URL : <https://www.juzen-chem.co.jp/>

設立 : 1950年

NewsRoom : <https://juzen-chem.pr-asy.com/>

【お問い合わせ先】

十全化学株式会社 経営企画室 : 廣門 亮一

TEL : 076-433-1111 MAIL : r.hirokado@juzen-chem.co.jp